

ビジュアル 歯周病を科学する

監修

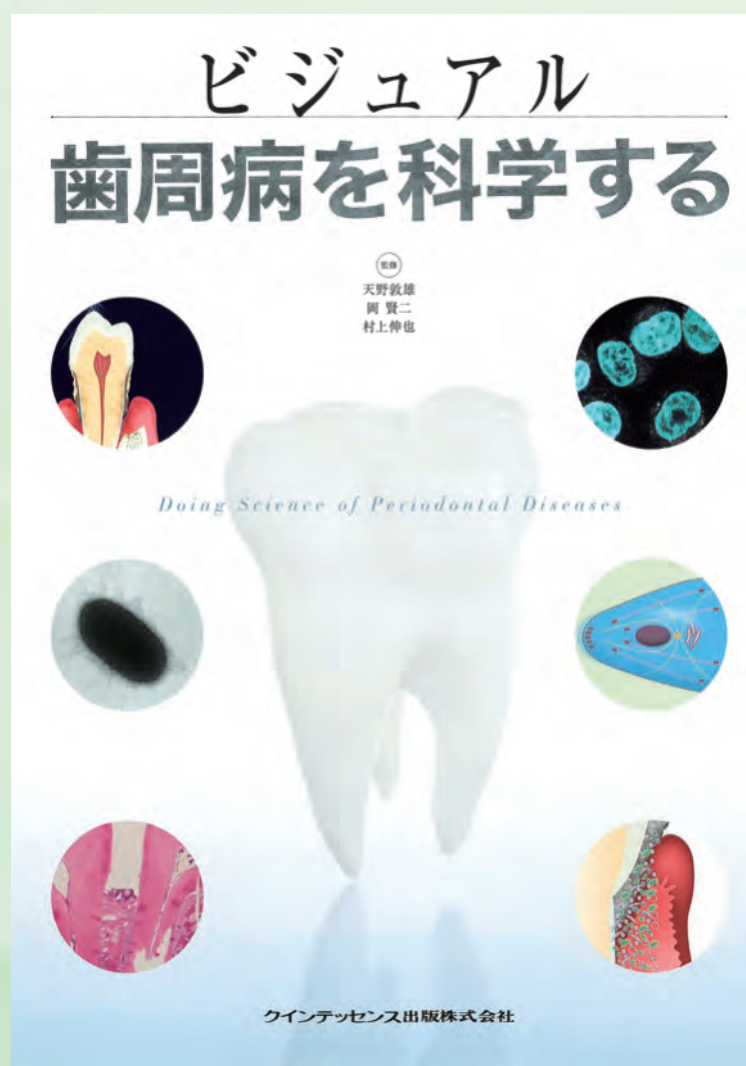
天野敦雄

岡 賢二

村上伸也

技術を極めた臨床医たちよ

21 世紀のペリオドントロジーを知っているか



21 世紀のペリオドントロジーを知らずして歯周病を語ることなかれ。最新科学が解明した病因論、疫学、全身疾患との関係、ゲノム診断時代の最新の治療情報にまですべてを網羅。本書を紐解かずしてははやペリオは語れない。

CONTENTS

- CHAPTER 1 歯周病の発生
- CHAPTER 2 歯周病の疫学とリスクファクター
- CHAPTER 3 歯周病病因論・感染因子
- CHAPTER 4 歯周病病因論・宿主因子
- CHAPTER 5 病因論の臨床へのサイエンストランスファー

●サイズ:A4判 ●348ページ ●定価:16,800円(本体16,000円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



CHAPTER1

歯周病の発生

1. 歯周病の発症
①感染因子・歯周病菌／②歯周病菌と歯周組織の拮抗／③バイオフィルムのecological shiftと病原性変化／④バイオフィルムの病原化と歯周炎の慢性化／⑤歯周病の発症・まとめ
2. 歯周組織破壊へのロードマップ
①口腔内の生体防御機構とバイオフィルム／②バイオフィルムと歯周組織における免疫応答／③歯周免疫応答の遷延化／④歯周ポケット形成と歯槽骨吸収
3. 歯周病の多様な臨床像
①歯周症から歯周病へ(病因論・診断・治療法の歴史的変遷)
②歯周病の分類と診断(病態診断と特徴的臨床像)
③歯周病の治療(歯周病治療の基本的な流れ)

CHAPTER2

歯周病の疫学とリスクファクター

1. 歯周病の有病率とリスクファクター
①歯周病有病率率の疫学調査
②歯周病の疫学的リスクファクター：細菌因子、宿主因子
③歯周病の疫学的リスクファクター：環境因子(喫煙、栄養、飲酒、ストレス)
2. 咬合と歯周病
①咬合と歯周病の進行／②咬合調整の方法と時期／③歯周病治療の補綴的咬合修復
3. 歯周病と全身疾患の疫学
①歯周病と全身疾患の疫学調査概説(ペリオドンタルメディシンの疫学的根拠と妥当性)／②歯周病と糖尿病／③歯周病と動脈硬化・虚血性心疾患／④歯周病と早産・低体重児出産／⑤歯周病と骨粗鬆症

CHAPTER3

歯周病病因論・感染因子

1. バイオフィルムに生息する歯周病菌
①バイオフィルムマトリックス／②バイオフィルムでの細菌間情報伝達／③*P. gingivalis*のバイオフィルム形成／④バイオフィルム細菌の抗生物質耐性獲得戦略
2. 歯周組織内に生息する歯周病菌
①歯周病菌の細胞侵入メカニズム
②歯周病菌の細胞傷害メカニズムと歯周病の慢性化
③歯周病菌の組織内生息戦略
3. 歯周病原細菌red complexの宿主傷害戦略
①*Porphyromonas gingivalis*／②*Treponema denticola*
③*Tannerella forsythia*

4. 歯周病菌の毒素と代謝物質

- ①歯周病菌の産生する毒素
- ②*Aggregatibacter actinomycetemcomitans*の毒素
- ③細菌代謝物、短鎖脂肪酸(酪酸を中心に)

5. 口臭の発生と原因物質

- ①口臭の発生(口臭症の分類と発生機序)／②口臭症の原因物質と検査・診断／③口臭症の治療

6. 歯周病菌のゲノム科学と臨床応用

- ①歯周病菌のゲノミクス-プロテオミクスと分子標的治療戦略／
- ②疾病活動診断細菌検査と標的分子同定の戦略／③分子標的治療の戦略

CHAPTER4

歯周病病因論・宿主因子

1. 宿主免疫と歯周組織破壊
①歯周組織における自然免疫／②歯周組織における適応免疫／③適応免疫における抗原認識／④歯周組織破壊とサイトカイン／⑤歯周病原細菌による免疫応答のかく乱
2. 歯槽骨吸収の分子機構
①骨の構造と代謝／②歯周病の歯槽骨吸収と破骨細胞／③破骨細胞の特異的阻害剤ビスフォスフォネート
3. 歯周病の遺伝的背景
①遺伝体質と歯周病感受性／②遺伝子関連疾患にみられる歯周病の病態／③歯周病の発症と進行に影響を与える遺伝子多型
4. 歯周病と全身疾患の病因論
①Periodontal Medicineの科学的分子基盤／②歯周病と糖尿病の関連／③歯周病と動脈硬化・虚血性心疾患／④歯周病と低体重児出産
5. 歯と歯周組織が制御する組織修復
①歯と歯周組織の関係／②歯周炎の病態像と治療像／③臨床例からみる治療像
6. 歯周組織再生療法
①歯根膜の生物学／②歯周組織再生療法の変遷
③サイトカイン療法の可能性
④細胞移植治療の可能性とperiodontal tissue engineeringの未来

CHAPTER5

病因論の臨床へのサイエンストランスファー

1. 病因論を臨床にどう生かすか？
①長期症例を病因論から分析する

きりとり線

注文書

ビジュアル 歯周病を科学する

モリタ商品コード:805489

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	
		支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。